

## 【コラム】 浜松医科大学医学部附属病院の取組み

### がん専門医療人材の育成

東海3県7大学の連携によるがん専門医療人材教育プロジェクト（東海がんプロ）に参加し、がん医療の新たなニーズや急速な高度化に対応できる人材育成に取り組みます。また、がんプロフェッショナル養成基盤推進プランに基づき、痛みの治療・ケア、地域に定着する放射線治療医・病理診断医、がん学際領域、医療ビッグデータに基づくがん予防医療、および個別化医療・創薬研究を担う人材の育成を目指します。

### オンラインがん相談の推進

NPO 法人 CancerWith と共同し、24時間いつでも無料で利用できるオンラインがん相談に取り組みます。これまで様々な理由で対面での相談を躊躇していた潜在的な悩みも、オンラインで気軽に相談することができ、多様化するがん医療における多彩な悩みも、多職種からなる専門アドバイザーチームが対応することができるプラットフォーム<sup>(※24)</sup>を構築します。長期化・複雑化する現在のがん医療において、質の高い生活を送る「がんとの共生」をサポートすることを目指します。

### 質の高いがんゲノム医療の提供

がんゲノム医療連携病院として、最新のがんゲノム医療を提供します。家族性腫瘍<sup>(※25)</sup>の疑いのある偶発的所見<sup>(※26)</sup>に対しては、遺伝子診療部の臨床遺伝専門医および遺伝カウンセラーと協働し、遺伝カウンセリング<sup>(※27)</sup>を含めた積極的なサポートを行います。院内外の多職種メディカルスタッフの教育も行い、単にゲノム検査を実施するだけでなく、適切なゲノム医療を受けることが出来る体制を充実させます。院、診療所、介護・福祉サービス事業者等の協力を得て、多職種連携<sup>(※28)</sup>カンファレンス<sup>(※29)</sup>を実施するなど大きな成果を挙げています。

